

ため、反復して実施されるアセスメント結果等の必要な情報が、関係者間で確実に共有されること。

### 3 今後の課題ー地域で繋がり続けるために

依存症は、否認の病気とも呼ばれ、本人に自覚や病識がないか、あっても否定する場合が多い。そのため、巻き込まれた家族等近親者も大変な負担を強いられることになる。継続的処遇体制が充実しても、保護観察等の刑事司法の強制的な枠組みが終了した後、継続的に依存症治療・処遇に繋がり続けることができるか否かは、本人の動機・意欲に左右される。

保護観察期間は最長でも5年と短いので、その間に、いかに、本人と家族を取り巻く地域に根ざした処遇・治療ネットワークを構築できるかが問われている。

びわこダルクの方には、大津保護観察所で年6回開催している「薬物事犯者引受人学習会」へのご支援をいただいているが、この学習会への参加は、地域に根ざした処遇・治療ネットワークに繋がるための「始めの一步」である。

一部猶予制度の本施行を目前にして、繋がるための工夫をいかに充実させていくか、当事者と関係者が智慧を出し合って考えていく必要があると思う。

#### <染田 恵 氏 プロフィール>

法学博士 早稲田大学大学院法務研究科講師  
法務省保護局や複数の保護観察所勤務のほか、  
国際連合アジア極東犯罪防止研修所教官、  
法務省法務総合研究所研究部室長研究官など  
を経て現職

## びわこダルク 13周年フォーラム 開催のお知らせ

当施設は、地域内外のご理解とご支援をいただき、お蔭様で来る11月には活動13周年を迎えることとなります。これまでのご厚情に感謝し、以下の通り、13周年フォーラムを開催いたします。皆様、どうぞご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。心よりお待ち申し上げます。

日時： 2015年11月21日(土) 10:00~16:30  
場所： 大津市生涯学習センター 1階大ホール  
問合せ： 077-521-2944 びわこダルク



## 第8回 アディクションフォーラムin滋賀 開催のご案内

テーマ「仲間を見つけた、希望を見つけた」  
～リアルな世界 苦しいこともあるよね ネットよりネットワーク～

日時：2015年8月9日(日) 10:00~16:30 参加費：無料  
場所：明日都浜大津4階 ふれあいプラザホール  
問合せ：077-567-5010 滋賀アディクションフォーラム実行委員会(滋賀県精神保健福祉センター内)  
主催：滋賀アディクションフォーラム実行委員会  
共催：滋賀県立精神保健福祉センター 社会福祉法人・大津市社会福祉協議会  
後援：滋賀県精神保健福祉士会 滋賀県精神保健福祉協会  
後援・助成：(公財)京都新聞社会福祉事業団  
講演：「どこからが病気? どうすれば回復?!～ネット、ギャンブル、アルコールなど様々な依存症～」  
講師：前園真毅氏(独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター)  
☆ なお、びわこダルク淡海響組による和太鼓演奏は、13:00~13:30の予定です。



### お米の御寄附御礼

京都市伏見区にある世界遺産「總本山醍醐寺」様より、この2月にも、480kgもの美味しいお米の御寄附を賜りました。いつも本当にありがとうございます!

また萬福寺様、(株)シバタ不動産様はじめ、多くの方々が、長年にわたって継続的にお米をお送りくださり、仲間の心身の回復を助けていただいております。心より感謝申し上げます!

